

- 平成30年度予算・事業計画
- 新任職員紹介
- ボランティア連絡協議会定期総会
ボランティアサポーター委嘱
介護職員初任者研修講座
社協用語辞典



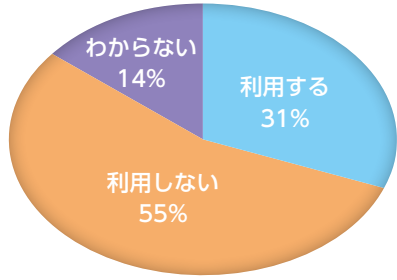
◎特集

「あっかり」して生活できる
社会をめざして

脳トレ

(地域包括支援センター生きがい湯ったり)

移動スーパーの利用について



アンケート調査の結果、移動スーパーがあれば利用したいと希望される方が約3割もおられ、同協議会では、移動スーパー「とくし丸」の運営会社に平成29年11月から校下への巡回を依頼し、現在、週2日、11か所を実施されています。利用者の方からは、身近な場所で購入物ができ、便利になったとの声が寄せられています。

▼移動スーパーの利用希望が約3割

アンケート調査の結果、移動スーパーがあれば利用したいと希望される方が約3割もおられ、同協議会では、移動スーパー「とくし丸」の運営会社に平成29年11月から校下への巡回を依頼し、現在、週2日、11か所を実施されています。

▼市内で最も高い高齢化率

博労校下

「あっさり」して生活できる
社会をめぐり、地域づくり

地域の
取り組み
特集



↑とくし丸の様子 (大工中町公民館前)



利用者の声→



↑「ぐるっと おぜ地区バス」

▼NPO法人の立上げ

そこで、地域では小勢地区の生活の足の充実を図り、地域を活性化することを目的に、平成20年にNPO法人を立ち上げ、平成21年8月から地域住民による地域バス「ぐるっとおぜ地区バス」の運行が始まりました。

▼路線バスが走らなくなった地域

小勢地区では、公共交通路線の廃止に伴い、地域住民の移動手段に制限を受け、高齢の方や学生の方の生活の足に不便が生じるようになりました。

小勢地区

▼住民にとって欠かせない存在に

現在は、平日の通勤・通学を始め、買物や通院など幅広く利用され、地域住民の生活に密着した存在になっています。

福岡町地域

▼暮らしのサポートセンター

『つなぐ』

平成29年10月に暮らしのサポートセンター「つなぐ」が開設されました。

このセンターでは、地域住民の助け合い活動をもとに、高齢の方や障がいのある方などの生活支援を行っています。

▼あなたの「ちょっとした手助け」でまちなを笑顔に

立ち上げに向けて、平成28年度から地域で見守り・助け合い活動を行う暮らしのサポートセンター養成講座が開催されました。



↑ 不燃物のゴミ出しの様子



↑ 送迎の様子 →



この講座では地域で暮らし高齢の方等の生活を支えるために必要な知識を学びました。

地区別の暮らしのサポートセンター養成講座を今年も、介護サービス事業所の協力を得て、山王地区で6月から6回シリーズで行っています。

▼立ち上げから10か月たって

現在、会員は36人です。会員制とし、サービスを受ける側も提供する側もお互いに対等な立場で、高齢の方や障がいのある方へ、家事援助や生活援助、同行援助などの細やかな支援活動が行われています。

▼高岡あつまり福祉ネット推進事業とは…

高岡市では、市民の皆様身近な小学校区を圏域として、地域における多様な福祉・生活課題を解決するため、組織の明確化や生活課題の洗い出しなど、地域の支え合い体制づくりに向けた取り組みを行い、共に支え合う地域福祉ネットワークの構築を目指しています。

平成24年度より始まったこの取り組みは、現在、市内全27校区で実施されています。

平成29年度より、実施6年目を迎えた校区から順に各校区毎の地域福祉活動計画が策定されています。

▼高岡あつまり福祉ネット推進事業実施地区懇談会

各地区の取り組みを紹介し、各々の活動の参考とするため、地区社協の会長さんや事業担当者の方が集まり、5月30日に高岡あつまり福祉ネット推進事業実施地区懇談会を開催しました。

懇談会では、平成29年度に地域福祉活動計画を策定した成美校下社会福祉協議会の秋下会長から計画を策定した際の苦労話など、体験談をお話していただきました。



↑ 地区懇談会の様子

あつまり

富山弁で「安心する」、「ほっとする」という意味で、「あかり」のイメージから「明るい」という意味も込めて命名されました。



高岡市社会福祉協議会 平成30年度事業計画・収支予算



～みんなで支え合い、みんなが「あっさり」して生活できる社会を目指して～

地域の福祉課題に対応するため、地域住民がそれぞれ役割を持ち、支え合いながら自分らしく生活できる「地域共生社会」の実現を図ります。

事業計画

1 地域福祉活動の推進

- ▶高岡あっさり福祉ネット推進事業
- ▶ケアネット活動事業
- ▶ふれあい・いきいきサロン事業等

2 在宅福祉サービスの推進

- ▶訪問介護(ホームヘルプサービス)
- ▶通所介護(デイサービス)
- ▶居宅介護支援(支援計画の作成)
- ▶地域包括支援センター
- ▶特定相談(障がいのある方の相談窓口)等

3 ボランティア活動の推進

- ▶ボランティアの養成・育成
- ▶ボランティア活動の支援等

4 生活を支える事業の推進

- ▶日常生活自立支援事業
- ▶生活福祉資金の貸付事業
- ▶成年後見センター設置検討等

5 障がい者・高齢者の生きがいづくり等の推進

- ▶障がい者・高齢者教養講座の開催
- ▶車椅子の無料貸出等

6 福祉センターの管理運営

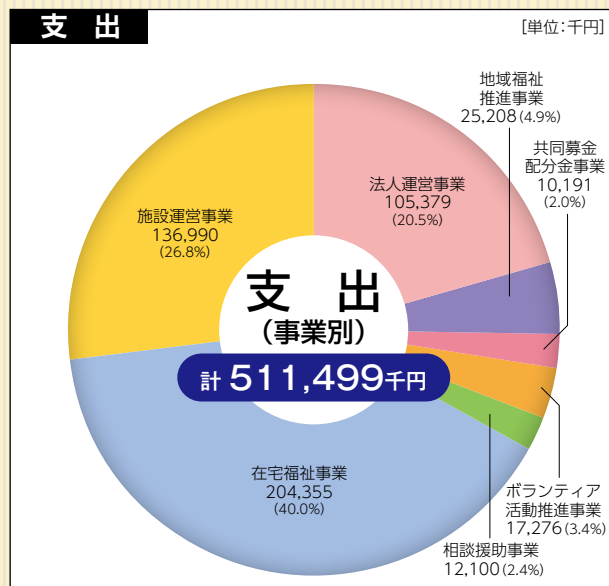
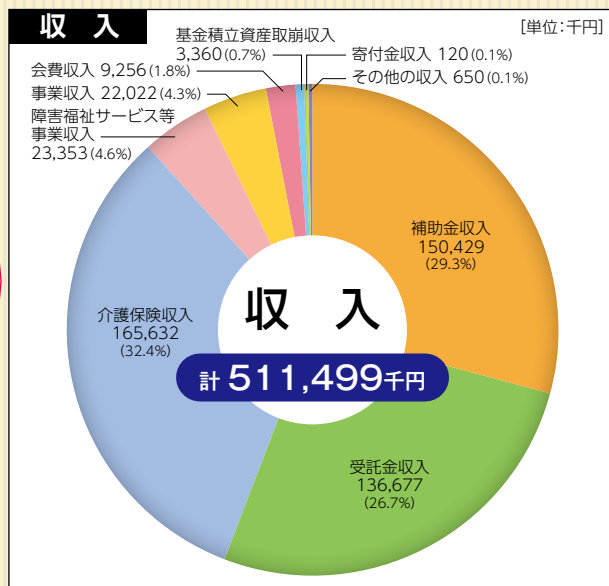
- ▶高岡市社会福祉協議会館
- ▶万葉社会福祉センター
- ▶福岡社会福祉センター
- ▶高岡市東部老人福祉センター
- ▶高岡市ふれあい福祉センター

7 その他の事業

- ▶赤い羽根共同募金等の推進
- ▶社会福祉法人連絡会(仮称)の設立検討等

予算総額は**5億1,149万9千円**

収支予算



社協用語辞典

社協の事業紹介

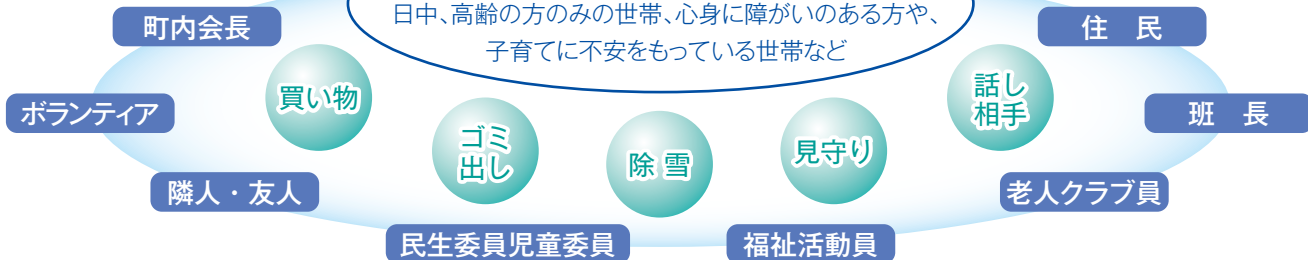
テーマ

ケアネット活動

対象者

ひとり暮らしの高齢の方、
日中、高齢の方のみの世帯、心身に障がいのある方や、
子育てに不安をもっている世帯など

地域住民でチームをつくり、要支援者世帯を対象に、見守りや声かけなどの安否確認やゴミ出しなどの軽易な生活支援を行う活動です。



みなさんの身近に対象と思われる方がおられたら地域福祉課(TEL.23-2917)または、各校区社会福祉協議会までご連絡ください。

新任職員紹介

今年度から高岡市社会福祉協議会の
職員となりました。
みなさま、よろしくお願いいたします。



地域福祉課長
本田 邦博

4月から社会福祉協議会の一員として地域の皆さんと一緒に、地域の人々が住み慣れた町で安心して快適に生活できるよう、高岡あつまり福祉ネットを活用した「福祉のまちづくり」の実現に向け全力で取り組んでまいりたいと存じます。ご協力・ご支援の程よろしくをお願いいたします。



高岡市ボランティアセンター
所長
鍋山優美子

ボランティアとは、ラテン語のVololoに由来し「自らの意思を持って行動する」「喜んで何かをする」とい意味です。当センターでは、一人ひとりが願いを込めて様々な活動をされており、その姿は豊かな人生を彩る新たな社会貢献のカタチだと感じています。今後も素敵な大人になれるよう学び続けたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



万葉社会福祉センター
所長
作道 篤

「社会福祉」という言葉が、余りにも漠然としていて何もイメージできなかった私でしたが、社会福祉協議会の事業を見聞きするうちに、その範囲の広さと奥深さに驚いています。これからは、一人ひとりが素敵な未来を思い描き、皆で支えあって暮らせる幸せな社会を実現するための一端を担えるよう努めてまいりたいと思います。



高岡市東部老人福祉センター
所長
小林 俊治

初めての社会福祉関係のお仕事に就かせていただき、皆様からのご意見等を拝聴しながら毎日、新鮮な気持ちで取り組ませてもらっています。
皆さまには今後とも、教養教室や入浴等を通じて、「あつまり」とした心地良いつながりのなか笑顔で語り合ってください。笑顔の花が満開となる施設に努めていきたいと思っております。



高岡市ふれあい福祉センター
係長
山本 睦男

4月からふれあい福祉センターで勤務しています。毎日たくさんの方から多くのことを学ばせていただき、元気をもらっています。
皆さんが笑顔でほのぼのとふれあい、生きがいを見つけてもらえる施設として利用していただけるように努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



高岡市ふれあい福祉センター
係長
小西 光子

4月から、ふれあい福祉センターで勤務させていただいています。どなたでも、いつでも、気持ちよく利用していただけるふれあい福祉センターになるように、毎日明るい笑顔で、利用者の方々をお迎えしたいと思います。
どうぞ、よろしくお願いいたします。



居宅介護支援高岡事業所
介護支援専門員
島谷 宏志

ご利用様が自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーとして、介護保険サービスをはじめ、様々な制度等のご活用を提案させていただいております。住み慣れた地域で、いつまでも明るく健やかに過ごしていただくことを願い、自分自身の研鑽にも励んで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

地域の方々がボランティア活動を行いたい、支援してほしいなどの相談を受けたり、ボランティア活動の啓発に取り組んでいただくボランティアサポーターの方々を各校区社協会長から推薦をいただき、次の29名の方々に2年間の任期でサポーターに委嘱しました。サポーターの方々の活動にご理解とご協力をお願いします。新たに委嘱された方々は次のとおりです。(※敬称略)

校区名	氏名	校区名	氏名	校区名	氏名	校区名	氏名
平 米	酒井真佐子	川 原	柳原 輝夫	野 村	熊野 和夫	国 吉	浜本 敦
定 塚	山崎 京子	成 美	畑野 豊	二 塚	増山貴美子	守 山	澤田稚佳子
下 関	小栗 節子	二 上	谷内久美子	佐 野	北 雅子	太 田	浜田 三幸
博 労	津幡 佳子	伏 木	堀 あつ子	福 田	市野 良治	福 岡	宮崎真紀子
木 津	長橋 武夫	戸 出	室谷 勝彦	小 瀬	嶋 等美	福 岡	浦野 啓子
横 田	杉本 泰宏	中 田	河合利志子	立 野	長谷川玲子		
西 条	大野 幸生	能 町	森 かよ子	東五位	津雲 睦美		
西 条	木津 昭治	牧 野	作道知恵子	石 堤	寺嶋 健一		

「笑って元気に!」

笑いヨガ「MAYOKO」

笑いヨガとは、冗談やユーモアを使わずに理由なしで誰でも笑う事が出来る新しい健康法です。3年前にラフター(笑い)ヨガクラブ「MAYOKO」を結成し、ふれあい福祉センターで、毎月2回(第4月曜日夜、第4水曜日午前)、元気に笑っています。会員以外の方でも、すぐに参加できます。笑ったり、深呼吸する事で新鮮な酸素が大量に身体の中に入り、エネルギーが溢れ、元気になるのを実感してください。

また、高齢者施設やいきいきサロンでは、一緒に笑った方から、「こんなに笑った事はないちゃ、また来てね」との嬉しい言葉も、たくさん頂いています。この笑いヨガを日本中に広めることが、笑いヨガ「MAYOKO」の夢です。

(代表 長田真由美 記)



ボランティア募集

○デイサービスセンター趣味活動講師

活動内容：日曜大工(木工作業)、手芸、囲碁、音楽(楽器)、体操等の趣味活動を利用者と一緒に楽しみながら教えていただく。(活動内容は相談)

日 時：週1回または月1回程度。定期的に14:00～17:00

場 所：デイサービスセンターのむら藤園苑(高岡市野村921-1)

問合せ先：同苑 TEL.20-8911(担当) 越部

○障がい児の社会体験活動の付添

活動内容：小学5年生から高校3年生までの障がいのある児童・生徒1名につき1名のサポーター(ボランティア)が付添い、その支援のもと受け入れ企業、商店で週1回1時間の職場体験を行う活動。

日 時：週1回1時間(受け入れ先商店等の都合に合わせて決定)

場 所：対象児童を受け入れる企業や商店

そ の 他：対象児童は賠償責任保険に加入済(対人・対物)

問合せ先：プレジョブたかおか

TEL.090-3763-6357(担当) 長徳

催し物のご案内

おもちゃの図書館

(高岡市ふれあい福祉センター2階)

- ▶ 毎月第1・第3月曜日に人形劇の上演!
- ▶ 毎月第2月曜日はリズムに合わせてあそぼう!
- *楽しい(手あそび)
- *うれしい(親子あそび)
- *みんなで(友だちあそび)
- *元気に(運動あそび)
- *力いっぱい(歌あそび)



開催予定日	時 間
7月2日・9日	10:30～11:30
8月6日・13日・20日	
9月3日・10日	

※入場は無料。祝日はお休みします。

問合せ先：人形劇団どんぐりココロ TEL. 24-0559

募集

介護職員初任者研修講座

- **対象者** 介護の業務に従事しようとする方で全課程に出席できる方。
- **募集定員** 20名程度
- **受講料** 60,000円
(別途テキスト代約7,000円必要)
- **申込方法** 「介護職員初任者研修申込書」に必要事項を記入の上、直接窓口へお申し込みください。(郵送可)
申込書は高岡市社会福祉協議会2階の窓口にあります。またはホームページからもダウンロードできます。
- **申込期間** 7月9日(月)～7月27日(金)
- **研修期間** 9月5日(水)～12月5日(水)
- **受付時間** 9:00～17:00
(ただし土曜日・日曜日・祝日は除く。)
- **問合せ先** 市社協在宅福祉課(担当:田中)
TEL.23-2917 FAX.26-2379

※申込者が少数の場合は実施しない場合があります。
※講座修了後は初任者研修修了者として介護業務につくことができます。
※講座期日及び内容については在宅福祉課までおたずねください。

無料相談

ふれあい福祉センター1階において、次の相談業務を行っています。

- **福祉相談**
実施日時 毎週木曜日 13:00～16:00
相談内容 生活、福祉問題全般について
相談員 民生委員児童委員
- **行政相談**
実施日時 毎月第4金曜日 13:30～16:00
相談内容 行政への意見提案などについて
相談員 富山行政評価事務所行政相談委員
- **消費生活相談**
実施日時 毎月第4金曜日 13:30～15:30
相談内容 商品やサービスなど消費生活一般について
相談員 消費生活相談員

【お問い合わせ】 **ファイのナヤミゴト**
高岡市福祉相談センター **TEL.25-7835**

福祉への善意 あなたから

平成30年3月10日～6月5日

市社協では、善意のご寄附をお待ちしています。お寄せいただいた浄財は、ボランティア活動の推進や、各種社会福祉事業などに活用させていただきます。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

- ◆(社会福祉基金) (各項目50音順)
- ◆富山県立高岡高等学校 生徒会様 10,000円
 - ◆立正佼成会高岡教会様 905円
 - ◆匿名 5,060円
- 現在基金残高 27,799,824円

◆(指定寄付)

- ◆養 國夫様 1,000,000円

◆(寄附金)

- ◆匿名 10,000円

- ◆(寄付物品)
- ◆未使用タオル 川端 律子様 多数
 - ◆車椅子 嶋田 栄樹様 1台
 - 匿名 1台

行事予定



みんなで子育て研修会

日時:平成30年8月4日(土)14:00～15:40

場所:高岡市ふれあい福祉センター 1階 多目的ホール

内容:講演「子育てハッピーアドバイス～自己肯定感を育む子育てを考える～」

講師/真生会富山病院心療内科部長 明橋 大二 氏

:実践「ふれあい遊び」

講師/高岡市ファミリー・サポート・センター協力会員

子育てに関心のある方ならどなたでも参加可能です。
講演のみ、実践のみの参加も可能です。

託児あり

※要事前予約7/27(金)まで(1ヶ月児～小学6年生まで)

申込・問合せ先

地域福祉課 TEL.23-2917

入場無料

これこれ

生きがい倶楽部

こぶし荘では毎週月曜日に生きがい倶楽部を開催しております。午前中は脳トレなどの「おらっちゃんいきいき教室」に参加して、午後からは舞台鑑賞をします。昼ごはんも入浴もついてきます。高岡市内に住む70歳以上の方であれば誰でも参加できますので皆さまの参加を心よりお待ちしております。

◆参加費 800円 (入浴、昼食代含む) 【申込み】 こぶし荘 TEL.31-2888
◆持ち物 タオル 【問合せ】 福岡支所 TEL.64-8114

開催日	おらっちゃんいきいき教室	舞台鑑賞
7月 2日	脳トレ(池田先生)	おたのしみ会
7月 9日	脳トレ(池田先生)	能元流ほほえみ(新舞踊)
7月 23日	笑いヨガ(沼田先生)	ザ・あんぱんたん(各種演芸)
7月 30日	笑いヨガ(沼田先生)	フラダンス&キーボード
8月 6日	脳トレ(池田先生)	いきいきアート「手作りうちわ」(材料費100円)
8月 20日	健康運動(三輪先生)	懐代の会(唄・踊り)
8月 27日	健康運動(三輪先生)	懐メロミュージックフレンド(懐メロ生演奏)
9月 3日	笑いヨガ(沼田先生)	扇流寿々蘭会(新舞踊)
9月 10日	笑いヨガ(沼田先生)	民舞踊豊之会(民謡、踊り)

◆賛助会員からのお知らせ

高岡市身体障害者協会

70周年

『ありがとうコンサート』

▶日時:平成30年11月24日(土)
開場13:30/開演14:00

▶会場:高岡市ふれあい福祉センター多目的ホール

▶主催:高岡市身体障害者協会(TEL.25-4947)

▶出演者:チコ(ヴォーカル)、森本 浩(歌手・ピアニスト)



チコ (CHIKO)

◆使用済み切手

- 今井杏美奈様 50g
- 今井咲希奈様 50g
- 今井結梨奈様 50g
- 駅前あさがお薬局様 150g
- 有限会社粟谷印刷所様 60g
- 沢川流剣詩舞道天恵会様 100g
- 城北寿会様 100g
- 高岡市役所様 4,520g
- 東京海上日動福岡仁寿代理店様 118g
- 本田富士子様 70g
- 山崎 恵子様 150g
- 立正佼成会様 250g
- 匿名 6,760g
- 匿名 370g
- 匿名 40g

◆未使用切手

- 匿名 2,042円
- ◆書き損じはがき
木津小学校様 209枚
- 有限会社粟谷印刷所様 156枚

◆未使用はがき

- 匿名 95枚
- 匿名 23枚

◆ベルマーク

沢川流剣詩舞道天恵会様

◆文房具類一式

今井 晴美様

ご協力ありがとうございました。